

ウインドウスイッチ交換時のお願い!

この度は、NAP優良製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。 パワーウインドウスイッチは電子部品です。 下記の注意事項をご参考に交換下さいますようお願いします。

レギュレーターが歪んでいたり、スライドピースが偏摩耗していると、窓の開閉作動の動きが悪くなります。 特に、樹脂・プラスチックパーツの摩耗や割れにご注意ください。

窓の動きが悪い状態でパワーウインドウスイッチを操作すると、回路に大きな電流が流れてしまう為、

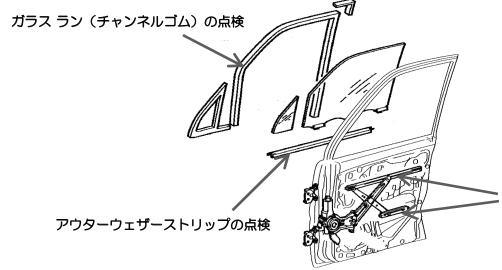
回路が断線してしまったり、ショートして発火する恐れがございます。

点検後は、稼働部やスライドピース部分のグリスアップをお願いします。

第2 ガラスラン(チャンネルゴム)、アウターウェザーストリップの点検。

ガラスラン(チャンネルゴム)、アウターウェザーストリップを点検し、傷んでいる場合は交換お願いします。 また、異物が詰まっている場合は除去・洗浄し、滑りが良い事をご確認ください。

ゴムパーツが傷んでいると、窓開閉時に大きな負荷となります。上記同様、スイッチ回路の破損原因となります。

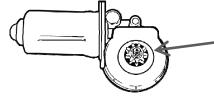


スライドピースの点検

摩耗や割れがある場合は、 交換お願いします。 点検後はグリスアップを。

塗窓 パワーウインドウモーターの点検。

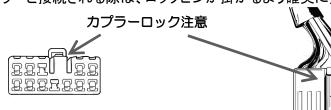
ギヤの破損や摩耗が発生していませんか?点検お願いします。



ギヤ部分の点検

<u>塗り</u> カプラーは確実に接続してください。

車輌側カプラーと接続される際は、ロックピンが掛かるよう確実に接続をお願いします。



コネクターピン注意

ハーネス側を持って 交換すると、接触不良 の原因となります。

塗り 挟み込み防止機能があるモデルは、リセット作業を実施してください。

挟み込み防止機能付きの品番には、別紙リセット作業方法を添付しておりますので、リセット作業を実施して下さい。



HONEST CO..LTD.